

観光開発の長期計画

魅力と希望に満ちた施策

農林業の振興を始め、地下資源の開発と共に和泉村の三大施策である観光開発は、国道一五七号線の改修、舗装に平行し、北陸、中京方面を結び、四季を通じた憩いの奥越として、その計画が着々と進められて来た。標高五〇〇米の山肌に湛えられた九頭竜ダムを始め、これと相映する雄大な自然景觀は、現代人の審美感覚と全く一致し、来訪者は皆、その優美と豪壮さに、みいされて、日々に賞賛の言葉として吐かれ、これが案外宣伝効果を發揮し、こうした毎年の情勢判断と県観光課の指導、観光業者の熱意等、各関係筋の協力をえて、将来の観光開発計画が立てられた。その大綱は次の通りである。

集団施設地区（緑地、宿舎、駐車場、モビリージ、ドライブイン、舟遊地研修所等）大谷、箱ヶ瀬方面園地々区（小公園、総合運動場、野外休憩所等）朝日、川合、小谷堂、油坂峠等）前坂、荷暮、山原

行政区画を超越して

観光開発の推進を

観光に国境なしとか、けだし名言と思う。そこで環境を同じくする地域集団が共通する目的で観光開発の集中力

を發揮していくため、県境を越え、白鳥町、高鶴村、庄川村、白川村、和泉村の一町四ヶ村で昨年春、奥濃飛越開光協議会が発足し、次のような事業が計画されている。五町村にまたがる国

(1)幹線道路 国道一五七号線は四十六年中には大野～白鳥間が二車線で完全舗装となる。

(2)循環道路 県道（大谷～秋生～大野線）及び白山中居神社朝日線は何れも国道に接続し、観光循環線として有望であり、その改良、舗装を県当局に要請中

(3)遊歩道路

①下山～大野～荒島縦走線
②前坂～葛ヶ原線（工事中）
③鷲ヶ岳登山通（朝日～鷲ダム～鷲頂上～長野）

(1)幹線道路 国道一五七号線は四十六年中には大野～白鳥間が二車線で完全舗装となる。

(2)循環道路 県道（大谷～秋生～大野線）及び白山中居神社朝日線は何れも国道に接続し、観光循環線として有望であり、その改良、舗装を県当局に要請中

(3)遊歩道路

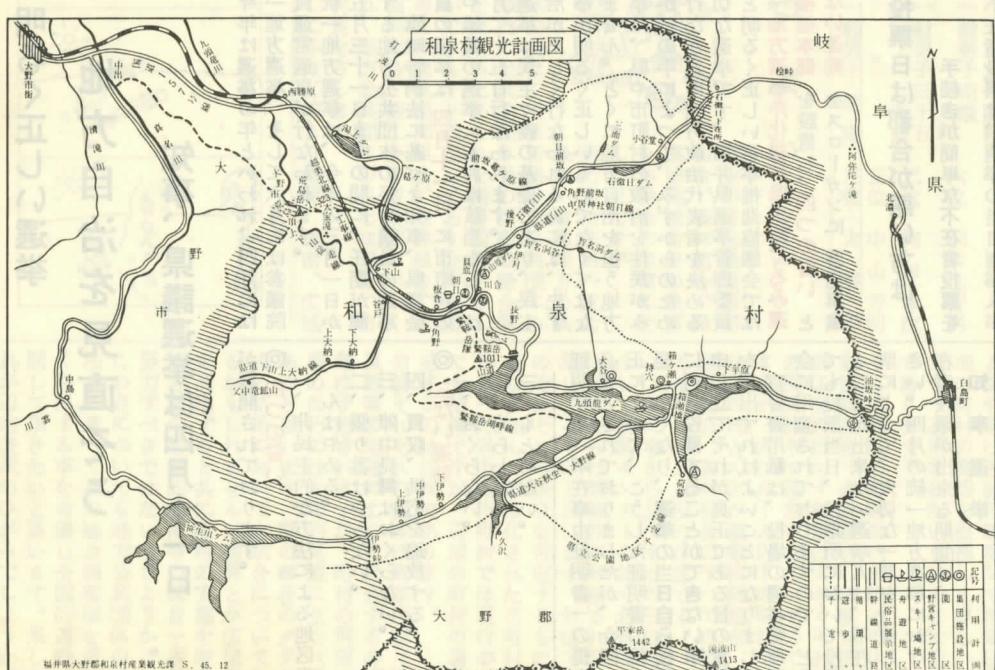
①下山～大野～荒島縦走線
②前坂～葛ヶ原線（工事中）
③鷲ヶ岳登山通（朝日～鷲ダム～鷲頂上～長野）

(3)鷲ヶ岳湖畔線（鷲ヶ岳頂上～越戸谷～九頭竜ダム畔～大谷）
(4)は計画路線であるが、これら各遊歩道が完成すれば自然の大展望を指呼の中におさめる山岳観光としても大きく期待できる。

(昭和46年2月現在)
所野村 行大泉 福和下穴馬 中竜
912-02 912-03
人口 0人 1人 12人 13人 2,456人 1,269人 1,187人 668世帯
死亡入出口 男男女女
出死転転総世帯数
村の面積 332.26平方km

今月の目標
一、外出は、なだれ、落石等に注意しましよう
二、春は火災の多い季節、火の始末には充分注意しましよう
三、子供の川辺での遊びはやめさせましょう

緊急連絡法
一、火災現場を発見し電話連絡する場合「火災」役場と申し込んで下さい。
二、連絡者は、火災現場と連絡者名をはつきり言つて下さい。



選挙人名簿の縦覧は 三月十七日から三月二十一日まで

